

このメールニュースは、セキュリティプレゼンターの皆様へお知らせしています。

情報セキュリティ対策に役立つ情報、セミナー・イベント等の情報を配信しますので、皆様の日々の活動にぜひお役立てください！

ー セキュリティプレゼンター関連情報 ー

○2024 年度 年末年始における情報セキュリティに関する注意喚起

多くの人が年末年始の長期休暇を取得する時期を迎えるにあたり、IPA は年末年始における情報セキュリティに関する注意喚起を公開しました。長期休暇の時期は、システム管理者が長期間不在になる等、いつもとは違う状況になりがちです。このような状況でセキュリティインシデントが発生した場合は、対応に遅れが生じたり、想定していなかった事象へと発展したりすることにより、思わぬ被害が発生し、長期休暇後の業務継続に影響が及ぶ可能性があります。皆様の情報セキュリティ普及啓発活動の中で IPA からの注意喚起をご活用いただければ幸いです。

2024 年度 年末年始における情報セキュリティに関する注意喚起

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/heads-up/alert20241217.html>

長期休暇における情報セキュリティ対策

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/measures/vacation.html>

日常における情報セキュリティ対策

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/measures/everyday.html>

○2024 年度 中小企業支援セミナー開催中

IPA は中小企業支援団体との連携のもと、中小企業等を対象に、情報セキュリティ関連を中心としたセミナーを全国の中小企業支援団体とともに開催します。お付き合いのある中小企業の関係者の方にご紹介ください。また中小企業に対する情報セキュリティ対策支援・啓発を行う地域団体等の役職員等も対象としておりますので宜しければご参加ください。なお今後も 2025 年 2 月 28 日までの期間で各地でのセミナー開催が決まり次第、下記ページにて開催案内を追加していきます。

2024 年度「中小企業支援セミナー」

<https://www.ipa.go.jp/security/seminar/sme/supportseminar.html>

○制御システムに対するリスク分析の実施例 第 2 版 事例2を公開

「制御システムに対するリスク分析の実施例 第 2 版 事例2: 社外サービスと接続した制御システムに対するリスク分析」を公開しました。「制御システムに対するリスク分析の実施例(2023 年 12 月版)」では、制御システムが外部サービスと接続しない構成での実施例でしたが、今回公開した事例2は、システム構成を拡張し制御システムが外部サービスと直接ネットワーク接続する構成において、外部ネットワークから攻撃者が侵入する脅威を新たに想定し、リスク分析をした実施例となっています。

制御システムに対するリスク分析の実施例 第 2 版 事例2: 社外サービスと接続した制御システムに対するリスク分析

<https://www.ipa.go.jp/security/controlsystem/riskanalysis.html>

○制御システムのセキュリティリスク分析ガイド オンラインセミナー開催中

IPA は制御システムのリスク分析について学ぶオンデマンド形式のセミナーを 2025 年 3 月 31 日まで開催しています。IPA の「制御システムのセキュリティリスク分析ガイド」などをもとに、2 種類のリスク分析(守るべき資産をベースに考えるリスク分析、事業への被害をベースに考えるリスク分析)について、具体的な実施手順を解説します。受講のお申込みやセミナーの詳細は下記ページをご覧ください。

制御システムのセキュリティリスク分析ガイド オンラインセミナー2024 年度下期

<https://www.ipa.go.jp/security/seminar/controlsysterm/riskanalysis2024-2h.html>

○パソコンに偽のウイルス感染警告を表示させるサポート詐欺に注意

IPA 情報セキュリティ安心相談窓口ではパソコンに偽のウイルス感染警告を表示させるサポート詐欺に関して現在も多くの相談が寄せられています。IPA ではサポート詐欺に関する相談件数や偽の警告画面などを現時点での内容に更新した注意喚起を公開しました。

パソコンに偽のウイルス感染警告を表示させるサポート詐欺に注意

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/attention/2024/mgdayori20241119.html>

—— 関連団体からのお知らせ ——

○法人の年末年始休業中を狙った詐欺が増加中(特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会)

例年、年末年始休業などで法人が長期休暇に入る時期を狙って、法人名を騙った詐欺が発生しています。NPO 日本ネットワークセキュリティ協会の名前も使われていることがあります。実在の企業・団体や、警察関係者・弁護士を名乗ることで信用させ、振込みを促す手口です。当協会では、個人の方に金銭をご請求したり、直接ご連絡することはございません。

ぜひ、周囲の皆様に広く注意喚起ください。ホームページでもご案内文を掲載しております。

<https://www.jnsa.org/>

○IT 経営サポートセンター(独立行政法人中小企業基盤整備機構)

中小機構では IT 化のお悩みを気軽に相談できるオンライン面談サービス「IT 経営サポートセンター」を開設しております。IT の専門家が、中小企業の皆さまの IT 化による経営課題の解決に向けて、課題を整理・見える化したり、個別具体的なご相談にお応えしたりと、実践的なアドバイスをを行います。また、本施策は中小企業の IT 化を支援する支援機関の皆さまもご利用いただけます。ご相談は、無料・1 回 60 分・オンライン形式で、複数回ご利用可能です。IT 化のお悩みがございましたら、お気軽にご相談ください。

IT 経営サポートセンター

<https://it-sodan.smrj.go.jp/>

○カーボンニュートラル相談窓口のご案内(独立行政法人中小企業基盤整備機構)

中小機構では、政府が掲げる「2050 年カーボンニュートラル」「脱炭素社会」の実現に向けた取り組みを支援すべく、中小企業・小規模事業者の皆様向けにカーボンニュートラル相談窓口を設置しています。カーボンニュートラルの取り組み方がわからない、SBT って何ですか？などのお悩みを無料で何度でも経験豊富な専門家に相談することができます。

今後、取引先から対応を求められることも増えてくるカーボンニュートラル。今のうちから早めに取り組むことが重要です。その第一歩として、カーボンニュートラル相談窓口を是非ご活用ください。

カーボンニュートラル相談窓口

<https://www.smrj.go.jp/sme/consulting/sdgs/favgos000001to2v.html>

IPA トップページ

<https://www.ipa.go.jp/>

セキュリティプレゼンターサイト

<https://www.ipa.go.jp/security/sme/presenter/index.html>

イベント・セミナー

<https://www.ipa.go.jp/event/index.html>

IPA を騙った偽メールにご注意ください

メールを受信した際にセキュリティ警告が表示されるなど、メール内容を不審に思われる場合は、電子証明書をご確認ください。

電子署名について：<https://www.ipa.go.jp/e-signature.html>

本メールは ipa-mail@ipa.go.jp（送信専用）より電子署名（S/MIME）を付与して配信しています。

返信されても受信することができないため、当メールニュース及びセキュリティプレゼンター制度のお問い合わせやご意見やご要望や本メール配信の解除などがございましたら、IPA セキュリティセンター セキュリティプレゼンター事務局までお寄せください。

IPA セキュリティセンター セキュリティプレゼンター事務局

E-mail: isec-secushien-p@ipa.go.jp